

摂食嚥下 ワーキンググループ NEWS!



2017年7月号 第50号
発行：摂食嚥下 WG 広報係

最近のWGの動き

- ✦ 29年度、新メンバーで活動を開始しました。
- ✦ 回診：1-B、2-B、3-2の摂食嚥下回診を行いました。
- ✦ 9月15日16日、日本摂食嚥下リハビリ学会が幕張メッセで開催されます。渥美医師・山本STが発表予定です。どうぞご参加ください。

～ 摂食・嚥下ワーキンググループとは？ ～

当センターの利用者の皆さんが **安全に 楽しく** 食事ができるよう、各部署と連携し、問題点について調整・アドバイスする機関です。

医師 看護師 摂食・嚥下障害看護認定看護師 保育士 栄養士 調理師 ST PT OT 心理士 薬剤師 歯科衛生士 のメンバーで、チームアプローチを進めています。

～ 今年度の各部会の活動予定をお知らせします ～



食具・食形態部会

利用者が安全に食べる機会を守るために

- ・ 外食時対応マニュアルの利用状況を調査し、周知・活用を促進する
- ・ むせやすい料理についての調査、きざみ食についての勉強会を実施する

情報伝達部会

短期入所者の「摂食介助マニュアル」の普及・促進

- ・ 短期入所者の摂食介助シートを計画的に作成する
- ・ 摂食介助シートの周知と活用を促進する

勉強会部会



第1回 9月12日(火) 16:30～17:15
「障害児者にとって食べやすい食形態とは
-キザミ食からやわらか食へ-

職員向けの研修・ご家族向けの勉強会の開催

- ・ センター職員向けに年2回勉強会を開催する
- ・ WGメンバー向けに年4～5回勉強会を開催する
- ・ ご家族向け勉強会を開催する 「障害児者にとって食べやすい食形態と調理の工夫(仮)」

広報係

WGの活動をセンター内外に広報する

他部会と連携して、年3回「摂食嚥下ワーキングニュース」を発行し、センターホームページにも掲載する